

がいらいしゅ 外来種から 日本の自然を守れ

人の手によって他の地域から持ち込まれた生きもの“外来種”が問題となっているんだよ。もともとその場所で生活していた生きもの“在来種”から、すみかや食べ物をうばったりして、自然のバランスをくずしてしまうんだ。

中にはペットとして飼われていたものが外に放されて日本の自然の中に棲みついてしまうものもあるんだ。



ブラックバス



アメリカザリガニ



セイタカアワダチソウ

生きものを飼う場合は、最後まで大切に飼うことが必要ね。



ウシガエル



ミドリガメ

外国の生きものを逃がしたり、捨てたりしないでね。



平成23年6月、小笠原諸島が日本で4番目の世界自然遺産になったよ。小笠原諸島は、島ができてから一度も大陸とつながっていないから、独自に進化した特徴のある貴重でめずらしい生きものたちが住んでいるんだ。



写真：環境省

この小笠原諸島でも外来種が問題になってるんだ。そのため、小笠原諸島の在来種を外来種から守る取組が進められているんだよ。

小笠原諸島での取組

小笠原諸島にたくさん生息している外来種のグリーンアノールを、粘着トラップ(わな)で捕まえる取組が行われているんだ。



グリーンアノール



粘着トラップ(わな)

ボクたちのすみかをうばわないで。



やってみよう! 調べてみよう!

みんなの身近には、とてもたくさんの生きものがあるんだよ。どんな生きものが見つかるかな。外国の生きものが広がっているかもしれません。「いきものみつけ」に参加して探してみよう。「いきものみつけ」に参加したい方、もっと知りたい方はホームページをご覧ください。

● <http://www.mikke.go.jp/>